

平成24年瀬戸内海国立公園自然観察会実施報告
「みつけてみよう！植物の不思議 森の役割」

実施日時：平成24年11月18日（日） 9:00～14:20

場 所：広島県広島市南区似島（安芸小富士）

講 師：西村 清巳 氏（NPO 法人七塚原自然体験活動研究センター）

参加者：17名（募集定員20名）

天 候：晴れ

内 容：似島の安芸小富士にて瀬戸内側で見られる植物観察をしたほか、どんぐりの見分け方や紅葉していたヤマハゼやヌルデの見分け方などを学んだ。

日 程：

9:00～	集合・受付
9:10～	開会式・スケジュール説明
9:30～	広島港→似島学園前港（船移動）
10:20～	安芸小富士登山・自然観察
12:10～	安芸小富士山頂・昼休憩
13:00～	安芸小富士下山
14:10～	まとめ・閉会式

【実施風景】



開会式

環境省の榊自然保護官、講師の西村清巳先生より挨拶をいただきました。



似島の安芸小富士（267m）

これから登る似島の安芸小富士は広島港の目と鼻の先。富士山に似ていることからこの名がつけました。



西村先生より解説

まずは今日の目玉のドングリについて。
日本には20種類。
アクの少ない4種（スタジイ、ツブラジイ、
マテバシイ、シリブカガシ）は食べられると
のこと。



ドングリを探してみよう

日頃味比べをすることが少ないドングリ。
一番おいしいといわれるスタジイの味はい
かがでしたか？



似島で見つけたドングリ

左上から時計回りに
マテバシイ、シラカシ、アベマキ、スタジイ



解説風景

西村先生の解説は「この木なんの木？」から
スタート。見たことはあるけど、名前を知ら
ない木がたくさんあります。
エピソードを交えた解説を興味深く聞くこ
とができました。



自然の家～山頂登山道

なかなかの急勾配。
足下は落ち葉のクッションでふかふかです。



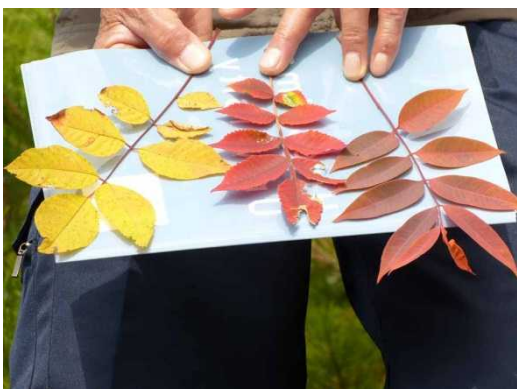
カクレミノ

ここで一番見られるのがカクレミノ。
若葉は三つ叉ですが、大人になると切り込み
がなくなる不思議な植物。



クコの実と花

ドライフルーツとしては珍しくありません
が、生では初めて見たという方も多いので
は。



ウルシ科の見分け方

左からヤマウルシ、ヌルデ、ヤマハゼ。
いずれもウルシ科でかぶれますが、紅葉した
葉はとてもきれいです。



山頂からの展望（北東側）

山頂からは広島市内が一望できます。



山頂からの展望（南西側）

右に見えるのが宮島。

橋がかかっていないため、360度のパノラマが楽しめます。



国立公園クイズ

名前は聞いたことあるけど、国立公園でどんなところ？分かりやすくクイズにしてみました。

専門的な問題にも関わらず、6問中5問正解者がいらっしゃいました。



雨天順延にもかかわらず、たくさんの方にご参加いただきました。

天気にも恵まれ、山頂近くからはこの景色！

広島港からわずかフェリーで20分。

自然溢れる似島に是非また来てみてください。

観察種リスト（60種）

- | | | | |
|-----------|----------|---------|-------------|
| • マテバシイ | • シラカシ | • スダジイ | • トウカエデ |
| • コナラ | • カクレミノ | • ヒサカキ | • アカメガシワ |
| • ヤマハギ | • ヤマウルシ | • ヤシャブシ | • イヌザンショウ |
| • ウラビ | • クスノキ | • アセビ | • ガマズミ |
| • イタドリ | • ヤマハゼ | • ネズミモチ | • ビナンカズラ |
| • ミツバアケビ | • クズ | • ヌルデ | • ヤマガキ |
| • アキグミ | • アベマキ | • ヤブツバキ | • アラカシ |
| • イヌビワ | • マンリョウ | • キツタ | • ヤマノイモ |
| • シロダモ | • クサギ | • エノキ | • ヘクソカズラ |
| • スズメウリ | • ツワブキ | • ヤツデ | • アオツツラフジ |
| • ヤマラッキョウ | • ゴンズイ | • クロキ | • ママコノシリヌグイ |
| • ウツギ | • カマツカ | • ネズ | • サルトリイバラ |
| • ネジキ | • シャシャンボ | • ミモザ | • ザイフリボク |
| • タブノキ | • ヤブコウジ | • イソノキ | • アキノキリンソウ |
| • ウラジロノキ | • サカキ | • ハチク | • モウソウチク |